



令和4年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

【乳児期の食事について～育児体験をしよう～】

日時：2022年（令和4年）8月4日（木）13時30分～15時30分

受講者数：小学3年生から中学3年生まで16名

会場：兵庫県立大学 明石看護キャンパス （実習室・講義室）

講師：看護学部教員 本田順子

○テーマ・概要

乳児期のこどもの成長や発達にあわせた食事について勉強します。おむつ交換、調乳（粉ミルクから人工乳をつくる）、授乳（ミルクを飲ませる）、離乳食を食べさせる、などを体験します。こどもの成長や発達に合わせて変化する離乳食の試食もしていきます。

○内容

今年度は、「乳児期の食事について～育児体験をしよう～」というテーマで公開講座を開催し、看護や医療職種に関心のある小学3年から中学3年までの16名が参加してくれました。

まず乳児期のこどもの成長過程の講義があり、参加者は乳児期の子どもがとても早いスピードで成長発達していくことに驚いていました。また講義では、乳幼児期にはそれぞれの成長発達に合わせ、食事形態を変えていくことについても伝えられ、参加者は関心を持ちながら聞いていました。

赤ちゃんの育児体験として、新生児モデルを用いて、おむつ交換、調乳、授乳等を体験してもらいました。参加者は、おむつ交換や人工乳の作成、首がすわっていない赤ちゃんを抱っこしながらの授乳の難しさを感じながらも、初めて行う育児体験に楽しそうに参加していました。また、市販されている離乳食の試食も行いました。現在食べている食事とは違う離乳食の形態や味に、「意外とおいしい」、「赤ちゃんの頃はこんな食事を食べていたのか」と驚きながら、自分の成長を感じている参加者もいました。

講座終了後のアンケートでは、「赤ちゃんの行動についてもっと知りたい」、「離乳食を実際に作ってみたい」と、乳児期のこどもの成長や育児に関心が高まったという声も多くいただきました。

